

日 時：令和7年11月26日（水）

午後2時から4時まで

場 所：パルティセと マルチメディアルーム

参加者：16名

【主なご意見、提言】

テーマ1：次期将来計画（未来を見据えたまちづくり）について

＜経済対策など＞

企業誘致
大型ショッピングセンターの誘致
仕事のあるまち、働きたいまちづくり
ふるさと納税の返礼品開発

＜福祉の強化など＞

福祉施策への財政強化、施策立案
身寄りのない高齢者等の終身サポート体制
地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制
居住者支援事業の課題の解決

＜観光振興・地域資源の活用など＞

中心市街地以外の空き店舗活用の促進
温泉施設の整備
若い人を対象とした野菜作りの推進

＜まちづくり・交通整備など＞

道路交通網の整備
若い人たちが住みやすいと思えるまちづくり
移住促進のための空き家の利活用

＜その他＞

第6次瀬戸市総合計画の検証
市職員の瀬戸市に関する知識の向上、愛着の醸成
行政と市民団体との協働の実現、人材の有効活用
若い人のボランティアへの参加促進
宿泊観光税等の新しい税の創設
議員報酬の削減

テーマ2：市制施行 100 周年に向けて

<イベント・市民参加など>

100周年記念誌の作成
市民全員が関われる仕組みづくり
子ども・親・祖父母の多世代参加
市民や企業も含めた実行委員会での企画立案
海外交流
小中学生と作る瀬戸 100 景
野外コンサート
詰め将棋でまちなかを周遊

<未来志向のまちづくり>

人を大切にする教育（人材育成）
次の100年に向けた起爆剤としての活用
一過性のイベントにしない
瀬戸焼のPR（体験）
市民・行政が同じ方向を向いてワクワクする企画